

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年12月23日
第50号



先日、6年生の子に「どう？2学期の学校は楽しかった？」と聞くと「楽しかったよ」と返答がありました。コロナ禍でさまざまな制限を強いられる中、多くの子どもたちはそんな状況でも精一杯活動し、『学校に来ることが楽しい』という気持ちを持ってくれたようです。

学校を支えていただいた「桜台小見守り会」「園芸ボランティア」「緑の会」「図書ボランティア」「学習ボランティア」の皆様、そして子どもたちを温かく見守っていただいた地域、保護者の皆様、おかげさまで無事2学期を終了することができました。ありがとうございました。感謝いたします。

明日からは土日を含めて17日間の冬休みに入ります。年末年始は家族と過ごす子どもたちも多いと思いますが、大掃除や片づけなど、家族の一員としての役割もしっかりと果たしてほしいと思います。また、お正月は、普段合わない親戚の人たちと会う機会が多くなります。しっかりと話をし、自分の成長を伝えてほしいと思います。
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



2学期の終業式をオンラインで行いました。

校長から、終業式において、次のような話を子どもたちにしました（概要です）。

四日市市内では2学期、新型コロナウイルスの感染拡大により多くの学校で学級閉鎖や学年閉鎖が行われました。本校でも多くの子が体調を崩し、低・中学年では何日か学級閉鎖を行うことになりました。私も11月初めに新型コロナウイルスに感染し、みなさんの運動会を観ることができず、本当に残念な思いをしました。

さて、みなさんは担任の先生から通知表を受け取り、いろいろな話をしてもらったと思います。担任や専科の先生が、授業の様子やテストの出来栄などから総合的に判断をし、通知表には皆さんの2学期のがんばりが記録されています。もう少し力をつける必要があるところには△の印がついていますので、もう1度しっかりと見て、△のついていたところを中心に、冬休みを利用して復習をしっかりしておいてほしいと思います。

ところで、2学期の始業式に、皆さんに「あいさつをしっかりしよう」「なかまのことを大切にしよう」「人の話をしっかり聴こう」という3つのお願いをしました。『桜台小見守り会』『PTA地区委員』『地域のおまわりさん』の皆様から「子どもたちがしっかりと元気よくあいさつをしてくれます」「上級生がしっかりと低学年の子たちに声をかけてハンドサインができています」との言葉をいただきました。これからも、気持ちよく大きな声であいさつのできる、ハンドサインのできる、あたりまえのことをあたりまえにできる桜台っ子でいてほしいと思います。

2学期は「運動会」や「やきいも会」などの全校行事、また「町探検」「社会見学」「自然教室」「修学旅行」など、学年ごとに大きな行事がありました。上級生がしっかりと下級生を並ばせたり、やきいもの皮をむいてあげたり、微笑ましい場面がありました。学校外活動では、施設や地域の方から話を聞いたり、ふれあったりする場面もありましたが、話をしている人の方をしっかりと向いて静かに話を聞くことができました。どんな時も「ひと（相手）を大切にできる」、これが桜台小のみなさんのいいところだと思います。

「夜ぐっすり寝る」「朝ごはんをしっかりと食べる」「朝トイレに行って、うんこをして、すっきりする」これら3つのことをしっかりとやって、身体を元気に保つことが、新型コロナウイルスから身体を守ることもつながります。安全で規則正しい毎日を過ごし、冬休みを元気に過ごしましょう。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐためにも、学校でやっていた手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策を家庭でも続けてほしいと思います。3学期は1月1日（火）から始まります。また、笑顔で元気に全員が揃って会いましょう。

不注意によるケガに気をつけましょう。

最近、運動場を走っていて転んだり、周りを見ずに走って相手や遊具にぶつかったりすることが激増しています。勢いよく転んだりぶつかったりして頭をぶつけると、大けがにもつながります。首から上の怪我については、安全上救急車を要請することがありますので、ご家庭でも子どもたちへの指導をお願いします。（文責 北住 昌文）